

市民がつくる
市民が学ぶ
市民が拓く
生涯学習情報誌

Stage

月刊ステージ・アップ

up

'99
10

月号【1日発行】



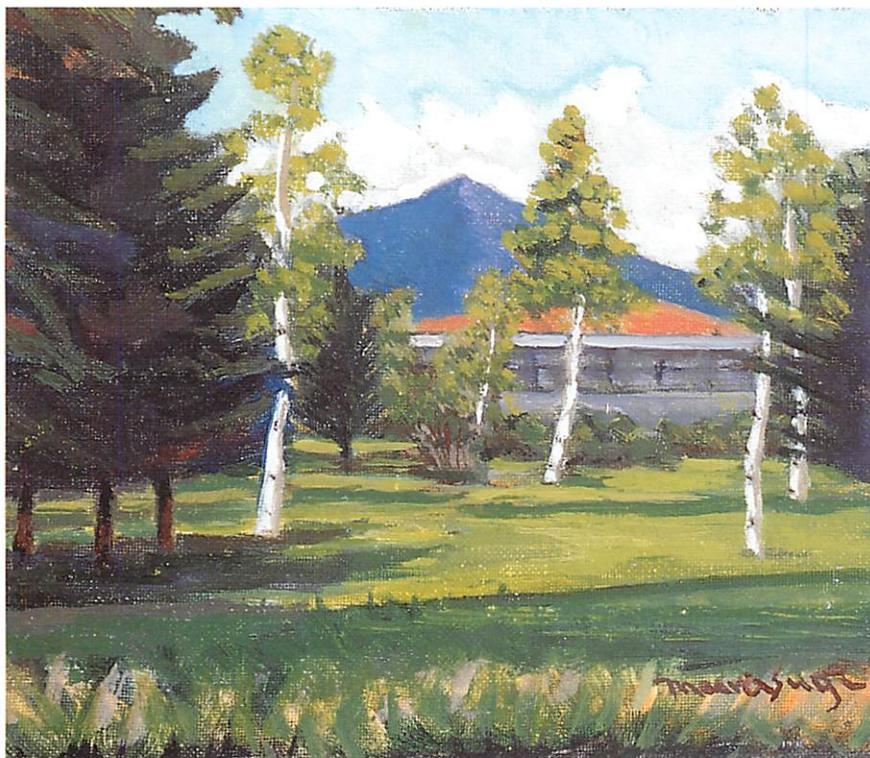
いまを話す

「川崎市民オペラ」事務局長

白幡 武 さん

「オペラは熱愛ドラマ」

プロポーズ、日本の言葉で



小誌「いまを話す」インタビュアー募集

■ほんねインタビュー いまを話す 3

「川崎市民オペラ」事務局長

白幡 武 さん

「オペラは熱愛ドラマ」

プロポーズ、日本の言葉で

■はりぎってます グループ紹介 8

家庭の献立を豊かにする

フレッシュユクッキング研究会（川崎区）

十七文字で四季の情景えがく

初蝶句会（高津区）

●学習・文化情報／会員募集／ミニニュース／編集後記 10

◆社労士資格取得準備講座の受講生募集 13

◆パソコン講座の受講者募集 14

●「しんゆり映画祭」開催迫る 裏表紙

□表紙絵……ハケ岳川崎市民休暇村——村楯 広義 さん

（小誌は再生紙を使用しています）

冒険心、楽しくする？ ご応募お待ちしております

「いまを話す」のインタビューア—

「ステージ・アップ」を読んでいるあなた。ちょっと冒険をしませんか？市民がつくる「ステージ・アップ」。その制作に加わりませんか。

「人から学ぶ」「くらしをエンジョイする」のに役立つと、好評の「ほんねインタビュー いまを話す」のインタビューア—を募集します。

●応募される方は、川崎市内在住・在勤・在学の方に限ります。履歴書と、興味あるジャンル、簡単な応募動機（グループに入っている方はそのこと）を記し、10月末日までに〒215-0004麻生区万福寺1の2の2、新百合21ビルB2、市生涯学習振興事業団「ステージ・アップ」編集チームへ郵送してください。☎952-5000

●未経験者を歓迎します。生涯学習に関心があり、知的好奇心が盛んで、目的意識を持っている方にオススメです。

いまを話す

ゲスト

わかる・楽しい「川崎市民オペラ」
上演をすすめている同団事務局長

白幡 武 さん

Vol.78



「川崎市民オペラ」が設立されて七年目に入り、かなり市民の中に定着してきたと実感されていると思いますが。

白幡さん まったくその通りですね。感無量です。

白幡さんは、川崎市民オペラの事務局長。今年十二月二日(木)午後六時三十分から多摩市民館で「第七回川崎市民オペラ」の公演がありますが、すでに準備に入っているところですか。

白幡さん ええ、そうです。若手を中心になって企画を考え、週

オペラは熱愛ドラマ

プロポーズ、日本の言葉で

「川崎市民オペラ」の七回目の公演が十二月二日(木)、多摩市民館である。「川崎にオペラなんて似合わない」と思っていた人が「川崎市民オペラ」をみて、オペラが胸を熱くする恋愛ドラマであることを知り「いまでは裏方の仕事を手伝う。「だれにも分かるオペラ」を追求し、有志の集まり「川崎市民オペラ」を束ねてきた事務局長の白幡武洗足学園大学講師に、FM K-Cityの秋山雅子さんが聞く。ところで、小澤征爾さんが「二〇〇二年からウィーン国立歌劇場の音楽監督に就任」とのニュースは、世界に驚きと新鮮な感動を与え「セイジ・オザワ、世界の音楽界の頂点に立つ」と報じられた。世界のオザワは川崎育ちである。

一回、三時間の練習をしています。前回まではナレーションを入れて話を進めていましたが、今回は、芝居仕立てのステージになります。

ところで、他の芸術にはないオペラの魅力とは何でしょうか。

白幡さん オペラは歌、芝居、オーケストラ、バレエ、舞台美術、照明など、すべての芸術が含まれている総合芸術です。われわれが、歌いながら演技してお客様に「聴く・見る」の楽しさを存分に味わっていただけることだと思います。

その意味からも、小澤征爾さんが、二〇〇二年にウィーン国立歌劇場の指揮者になるとのニュースは、すごいことですね。

白幡さん これは大変なことです。ウィーン国立歌劇場は、世界の最高峰の劇場です。ヨーロッパではオペラ劇場の監督・指揮者は、オーケストラの指揮者より重視されており、小澤さんが、世界の頂点にいる指揮者と認められたのです(こやかに、きっぱりと)。

お話を戻しますが、十二月の川崎市民オペラ上演の見どころ、聴きどころをお願いします。

白幡さん 第一部の舞台は「川崎市民オペラ通り」に屋台が出て、



個性豊かな市民がそこにやって来て、アリアや重唱、ポピュラーソングを歌う活気あるステージです。

——川崎らしくユーモアのあるオペラになりそうですね。

白幡さん 第二部は、キリストの降誕を祝うクリスマス・ソングのステージです。コーラスを織り交せて「クリスマス・キャロル」や「もみの木」「ホワイトクリスマス」など、みなさんおなじみの曲ばかりを演奏しますので、子供からお年寄りまで、ご家族そろって楽しんでいただけたと思います。

——今年五月の「子供の日」に「ヘンゼルとグレーテル」を上演されましたね。この舞台も楽しく、だれにでもわかるオペラでした。

白幡さん 実は「子供の日」には、みなさん遠出されオペラに来てもらえない」と心配していましたが、客席があんなに埋まり驚き

ました。毎回観客が増え、それが大きな励みになっています。

——どういうきっかけで川崎市民オペラが誕生したのですか。

白幡さん 「ステージ・アップ」のゲストにもなられた佐藤征一郎さん（洗足学園大教授）が「川崎にも市民オペラをつくらう」と呼びかけられたのがきっかけです。初の顔合わせの会合に集まったみなさんが役員になり、発足に向けて力を合わせ動いてくださり、結成まではあっという間でした。

——その際、心配されたことは。白幡さん 「歌手がそろつか」でしたが、川崎には多くの歌手の方が住んでいまして……。

——結成時の大半の方が、現在も川崎市民オペラで活躍されていますが、当面の共通の目標は。白幡さん まず「オペラを一本やるう」ということですね。

——いつごろになりますか。白幡さん 来年の暮れまでに上演しようと思えました。

——これまでの活動の集大成ですね。全幕になりますか。白幡さん 全幕は無理です。

「面白く、みんなが興味のある場面の川崎市民オペラ版」になると

思います。オペラは二、三百年前に創作されたものが多いので、僕は「いまの時代に面白くない場面はカットすべきだ」というのが、指揮者の中には「作曲家の作ったものはすべて意味がある」と全幕上演にこだわる人もいます。

——日本語でおやりになるのですか。

白幡さん ええ。「わかりやすい」がモットーですから。それ



現代に合った訳詞にしたいのです。歌い手が考えると、分かりやすい詞になると思い、われわれが半年ぐらい話し合い、詩にたけた方のお力もお借りして、現代にふさわしい訳詞にしたいと思えます。

——「オペラは原語で」という方もいますか。

白幡さん 内容が分かると、原語のほうで調和した雰囲気をかもし出し、聞きやすいのは事実です。

白幡 武 さん

しらはた・たけし＝1938年、函館市生まれ。63年、東京芸術大学卒。67年、同大学院修了。73年から5年間、イギリス、オーストリア、ドイツへ留学。65年、芸大オペラに出演以来、モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」、ロッシーニ「オテロ」、プッチーニ「蝶々夫人」、青島広志「黄金の国」など多くのオペラに出演。また「第九」「メサイア」など多数の演奏会に出演。現在、二期会会員、洗足学園大学講師、川崎市民オペラ事務局長。高津区二子に在住。

将来、原語版と日本語版を二回に分けて上演したいと考えています。

——合唱団に、中学生もいるそうですね。

白幡さん ええ。いろいろな年齢層の方がいたほうがオペラはいのです。さまざまな役があり、その役に合った年の人が演じると厚みが出ます。

——団の構成は。

白幡さん 団員（プロ）が四十人、合唱団（アマ）三十人。団員、合唱団員が増え、いろいろな作品を上演できるようにしました。

——団の名称に「市民」を入れ



▲モーツァルト「フィガロの結婚」でフィガロ役を演ずる
(1980年代、千葉・銚子で写す)＝提供写真



▲昨年の川崎市民オペラゴールデン・コンサート(多摩市民館)で
ドン・ジョヴァンニとツェルリーナの二重唱を歌う白幡さん

に残る演奏をしていきたいですね。
——戦後間もないころ、オペラブームの時期があつたそうですね。
白幡さん 戦争中、外国語や西洋音楽は禁じられていました。戦後、それが自由になってワアッとブームになったのでしよう。「労音」(勤労者音楽協議会)は、年間百回以上、オペラやクラシック音

楽の公演をしました。これだけ演奏の場があると、歌手もオーケストラも育ちますよ。いまは、発表の場が少な過ぎる気がします。
——そのころに比べ、音大も多く、留学した人も大勢いますのに。白幡さん よく、欧米と日本の比較をしますが、アメリカにも国立のオペラ劇場はないようです。

大学に付随したオペラハウスがある程度ですが、メトロポリタン歌劇場のように大富豪が資金を出してつくった超一流の劇場を持つているのといないのでは、イメージ的にずいぶん違うのでしようね。
——国立劇場ができて、川崎市民オペラのメンバーもここで活躍されているようですね。

白幡さん 何人かいますね。ただ、国立劇場も自主公演は少なく、二期会や藤原歌劇団が借りて、公演をすることが多いのです。ヨーロッパは、国が予算をつけるのが当たり前ですから、休演は夏休みの二カ月間。あとの十カ月はずっと上演しているわけです。
——音楽を勉強している若い人達に発表の場を提供する意味からも国や地方自治体が後押ししてくださるといいのですが。

白幡さん 同感です。近い将来、そうなることを信じています。そのこととは別に、われわれの活動は実績を積み上げることが大切です。幅広い市民の方々が共感する公演を続けることによって、行政の文化が進み「援助しよう」という形になるよう努力します。

——「舞台に立って拍手をもらう快感が忘れられず、やめられない」という方が多いですね。

白幡さん 舞台で活躍するすべての人がそうですよ(楽しそうに笑う)。

——ここで、白幡さんが声楽家を志されたきっかけをお話しいただけますか。

白幡さん 高校が、県立横須賀



ムソルグスキー「のみの歌」を歌う
白幡さん（1994年写す）＝提供写真

高校で、ここで文武両道を実践させられました。クラブ活動は、文化系と運動系の両方を選択するのです。運動は中学の時からやってきたバレエ部に、文化系はとりあえずの気持ちで音楽部に入りました。ここで芸大を目指す先輩に出会い、音楽を目指すきっかけになったのでしようね。

——音楽の道に進まれることはそのころ決めたのですか。

白幡さん ええ。でも、最初の芸大受験は大変でした。ドイツ語の辞書を買ってきて、シューベルトの歌曲「冬の旅」から一曲を自分でさらって受験しました。少し

て見事落ちました（豪快に笑う）。
——その後、どのような方の指導を受けられたのですか。

白幡さん ドイツ歌曲のスペシャリストで二期会を結成された中山梯一先生、藤井典明先生、発声音楽には、演奏者の実生活がそのまま出ますが、先生方の音楽への情熱、教える情熱はすごかったで

演奏会まわりで耳肥える

留学

小中生にオペラ鑑賞の機会を

晩、演奏会に出掛けました。そして、いい歌手、悪い歌手が全部わかるようになりました。
——「違いがわかる耳」という感じですね。

白幡さん 僕は癖のある声楽家に習いたくなかったので、指揮や伴奏、オペラのコレペティートル（独唱者の練習の下げいこをみる）などで、長年経験を積んだ先生方に習いました。徹底して勉強すると、自分に欠けているものはつきります。ある時、イギリスまで発声の先生を追いかけ、教

えていただいたこともありました。一つのことを究めると、不思議なもので、他のこともよくわかるようになるのです。

——一つのことを究めると、他の幅も広がると。市民のみなさんにメッセージがありましたら、お聞かせ下さい。

白幡さん 川崎市民のみなさんにぜひ一度、川崎市民オペラを聴いていただきたい。これからも、いろいろな企画を考え、楽しんでいただけるよう努力しますので、一回だけ、足をお運びいただきたい。また、市教育委員会のご協力いただいて、各市民館で川崎の小中学生にオペラを鑑賞する機会を与えてほしいと祈念しています。

——「川崎の子どもたちは小さい時からオペラを聞いています」と言えるようになったら素晴らしいですね。十二月二日、多摩市民館の川崎市民オペラ公演、今から楽しみにしております。ありがとうございます。

題字は高橋清・川崎市長

構成／富樫 恭子
文責／田中 園
カメラ／山本 綾子

はりきってます グループ紹介

家庭の献立を豊かにする

フレッシュユクッキング研究会(川崎区)

家庭の食卓に並ぶ手作りの総菜をバラエティーに富んだものと「フレッシュユクッキング研究会」桐生八重子代表(70)ら二十人

は月二回の水曜午前、川崎区の教育文化会館で、季節感を生かした料理づくりを楽しんでいる。「飽食の時代、家庭料理が食卓から消えつつある」との声もある中で、主婦たちの創意と工夫である。この日のメニューは「牛肉の混ぜずし」「にんじんとしらすのキンピラ」「高野豆腐の包み煮」、それに「冷やし白玉じるこ」。

レシピにしたがって、この日の当番が旬の新ごぼうやにんじん、牛肉などの食材をテーブルの上に並べる。四、五人の班に分かれ下ごしらえに取りかかる。「水加減はどうかな」「シャリシャリ感、歯ごたえを大事にしましょう」。米を研ぎ、ごぼうをさががきし、にんじんをみじん切りにする。元気な声が飛び交い、ひと通りの準備を済ませる。

講師で料理研究家の棍本アキ子さんが、旬の食材の扱いのポイントについて「にんじんはサラダ感

を濟ませる。講師で料理研究家の棍本アキ子さんが、旬の食材の扱いのポイントについて「にんじんはサラダ感

旬の食材と真心で凝ったお総菜作り



覚で、しらすの生臭さを消すため、よく炒めて」といった調子で説明する。うなずく会員。

料理づくりがはじまる。高野豆腐に具を詰める。「八等分して詰めたほうが余らないわよ」と、ベテラン主婦が若い人への確なアドバイスをする。湯気が立ち込めるなか、会員のおいしいモノづくりの熱気が一段と高まり、笑い声が

絶えない。ご飯を焦がした班に「失敗は成功のもと」と、明るい声飛び。

出来立てホヤホヤの牛肉の混ぜずしなど四品を試食しながら「コツを忘れないよう、家でも作るわ」「家族に料理の腕が上がったといわれたい」とおしゃべりが続く。同会は十一年前、同会館主催の成人学校「フレッシュユクッキング教室」参加者有志で発足した。二十〜七十代の女性の中でただ一人の男性、岡田功常さん(63)は「定年を機に入会。いまでは家で三食作っています」と楽しそう。桐生代表と安田登代子さん(71)は「凝ったお総菜を作ったことなかつたので、ぜひとも挑戦したいと思ったんです」と若々しく話す。岩本アイ子さん(76)は「人と

交わるのが好き。ここが生きがいの一つです」と笑顔でいい、家で待つ夫のために料理を包む。料理大好きという乙訓政子さん(57)は「マンネリになりがち。新鮮さを与えたくて」と意欲的。連絡は☎FAX(355)3399の安田さん。

文／小誌・北川春江
カメラ／小誌・菅原純子

心ふれあう仲間と 句作りで磨く感性



「鯉の群れのぞく日傘の重なり
て」時計草花の盛りの刻とめて」。
「初蝶句会」―山田節子代表(66)
ら二十五人―は、四季折々の風景
や心情を十七文字で表す俳句を楽
しんでいる。

第二・四木曜の午後、高津市民
館などに集まり、句会や吟行で感
性を磨き、句作りに励んでいる。
この日は句会。会員は兼題一句

と自由題二句を無記名で提出する。
句稿用紙に記された作品に全員が
目を通し、その中からよいと思う
句五つを互いに選ぶ。

十七文字で四季の情景えがく

初蝶句会(高津区)

真剣な表情で選句する会員たち。しんと静まり返った部屋で、忙しく鉛筆を走らす女性、じっと腕を組み考える男性など、試験場のような緊張感がただよう。そして披講のとき。自分の句が選ばれるか、最もワクワクする瞬間だ。「一匹を追うために焚く蚊遣香」と読み上げられると、そこではじめて作者が名乗り出る。指導するのは、俳人協会会員でもある山田代表。「蚊遣火や宿の眠れぬ波の音」は、流れがいま一つですね。「波音に眠れぬ宿の蚊遣香」にすると、自然な感じになりますよ」と話す。

賞し批評することが創作力を高めるといふ。「説法の御堂に焚かる蚊遣香」殺生はいけなさと説く寺で蚊を退治する。人間の身勝手さを詠んだ奥の深い作品」との平井カヅコさんの評に「そこまでわかってくださってうれしい」と作者がほおを緩める。同会の誕生は七年前。山田代表が友人から「ミニ句会を開いて」と頼まれたのがきっかけだ。荒久子さん(68)は「一人ではなかなか上達しません。いろんな事を気づかせてもらっています」と笑顔。

西村美枝さん(84)は「この会
は私の心のつえです。みなさんに
支えられています」と話す。
一年前入会の倉橋義長さん
(78)は「今まで見過ごしていた
小さなものにも、目を向けるよう
になりました」。

山田代表は「心のふれあいを大切にしてきました。十周年には合同句集を作りたいですね」。

連絡は ☎0426(22) 645
9の平井さん(FAXなし)。

文 / 小誌・菅原純子
カメラ / 小誌・北川春江

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

生活のなかで

学習・文化情報

楽しいイベントがある

催し



「合唱団&オーケストラ
団員募集」12月3日(金)、フ
イリアホール(青葉台駅前)
で行う「プロムナードコン
サート」の参加者を募集。曲
はクリスマスソング。対象
は18歳以上の経験者。練習
は毎週土曜13時半から、宮
前市民館ほか。指導は五十
嵐務・元百合丘高教諭。入
会金千円、楽譜代実費。弦
楽器は持参。☎(857)
3824の五十嵐さん。ク
ラシックの森21主催。

「水路を活かした親水公
園を散歩しよう」◆一之江境
川親水公園 10月21日(木)9
時55分、江戸川区役所集合。
講師は渡部一二・多摩美大
教授。参加費300円。30人。
弁当、筆記具持参。雨天決
行。☎(954)186
2の酒井さん。多摩区の緑
と水を考える会主催。

「総合自治会館作品展Ⅱ
写真◆同館」10月22日(金)

24日(日)10時から。同館利用
団体の粘土人形、盆栽、ち
ぎり絵などの展示▽大正琴、
サクスの演奏。☎(7
33)1232の同館。



「特別相談「悪質商法1
10番」NO!と言えない
若い人達へ」◆県川崎消費
生活センター 10月14日(木)
15日(金)9時半から。相談員
が親切に応じる。☎(83
3)1231。

「①映画劇場「タイタニ
ック②囲碁大会◆川崎市民
プラザ」①は10月16日(土)13
時と17時半から。無料。先
着500人②は11月3日(祝)

9時半から。棋力別の総平
手戦。大人千円、子供5百
円。200人、抽選。☎10月
14日(木)までに往復はがき
に住所、氏名、年齢、☎、
棋力を記して213100
14新作1の19の1、同
館・同大会係。☎(888)
3131。

「かわさき産業デザイン
コンペ」市内の企業の協賛
で応募作品の商品化をめざ
す。課題はマルチメディア
平面スピーカーマイク添人用
ソファベットマ収納ベンチ
付横断防止柵マ段ボールシ
ートを用いたベット用品マ
エアバック付ボトルキャッ
プ(飲料酸化防止注ぎ栓)。
第一次審査はスケッチ(ド
ロ잉)と、図面、デザイン
コンセプト。審査員は手
銭正道・東海大芸術研究所
長ほか。締め切りは10月22
日(金)。資料請求は☎(20
0)2334の市経済局産
業振興課内、同事務局。

「川崎みなと祭り◆川崎
マリエン」10月23日(土)24日

(日)10時から。ミニSSL、餃
子達人の料理ショー他。☎
(287)6009の川
崎港振興協会。

「子育てを考えるつどい
50才児の親、生まれ!◆
プラザ橋」11月12、19日の
金曜10時から。たつのご共
同保育所の保母さんの話、
子育てQ&A他。無料。15
人、抽選。☎10月31日(日)ま
でに往復はがきに親子の氏
名(ふりがな)、子供の月
齢・性別、住所、☎を記し
て21310026久末2
012の1、同館・同講座
係。☎(788)1531。

「①川崎北部障害をもつ
人の学びを考えるネットワ
ーク②多摩区子ども会議◆
多摩市民館」①は11月〜来
年3月の第2土曜か第2日
曜14時から、全5回。先着
35人②は11月3日(祝)11時か
ら。テーマは「学校ってな
ぜあるんだろう」。対象は小
学3〜中学生。先着百人。
いずれも無料。☎①10月15
日(金)②5日(火)10時から☎

(935)33333の同館。
「少年仲間づくり◆高津
市民館」11月14日〜来年3
月5日の10日間、午前。対
象は小学3〜中学生。無料。
先着30人。☎10月26日(火)10
時から☎(814)76
03の同館。

「秋季高津区文化祭◆高
津市民館」10月22日(金)27
日(水)10時から。俳句、いけ
花の展示、音楽、舞踊の発
表、JAZZバンドの演奏
ほか。入場自由。☎(8
14)7603の同館・区
文化協会。

「北身館フェスティバル
◆市北部身体障害者福祉会
館」11月13日(土)10時半から。
模擬店マバザーマ手話、点
字、拡大写本のミニ体験コ
ーナー。11月6日(土)まで、
新品・クリーニング済み衣
類などバザー品を受け付
け。☎(811)663
1の同館。
「①実験教室②わくわく
実験ショー◆東芝科学館」
①は10月23日(土)「楽しい光

市外局番のないものは044

学習・文化情報

学習・文化情報

参加したい催しがある



「ファイバー」をテーマに通信の仕組みを学び、星座絵を作る。講師は岩代仁・稲城第5中教諭②は10月9日(土)。限りある資源、エネルギーについて実験を交え解説①②とも10時と13時半からで無料①は小学生各250人。②は小学生各2200人の同館。川崎駅からバス。

「国登録文化財「川崎河港水門」探訪◆市教育文化会館他」11月9日(火)13時半から。同水門Ⅱ写真Ⅱ「幻の運河計画」Ⅲ近代土木遺産」をテーマに宮村忠・関東学院大教授が講演▽同水門の見学と解説など。保険

料込み800円。50人、抽選。①10月22日(金)までに往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、☎、返信部分にあて先を記して2100-0004宮本町6、市教委文化財課「河港水門」担当。☎(200)3306。

「多摩川の里フェスティバル◆市多摩川の里身体障害者福祉会館」10月23日(土)10時から。手作りの展示販売▽介護・手話教室▽模擬店。バザー品の提供を受け付け中。☎(935)1359の同館。

「①ひとり暮らし・ふれ愛教室②映画会」銀座の恋の物語◆宮前老人福祉センター」①は11月19日(金)9時20分から。調理実習と会食。対象は市内在住の60歳以上の独居者。材料費500円。先着16人②は10月29日(金)13時半から。無料。先着百人。①10月20日(水)10時から②当日直接。☎(877)9030の同館。

「高齢者・障害者のため」のファッションショー〜きやすく、おしゃれに、いきいきと◆県立女性センター

「10月30日(土)10時半から。無料。先着500人。①往復はがきに住所、氏名、年齢、☎を記して214-00014登戸2141、登戸ドレスメーカー学院内「糸の詩」係。☎(911)2221。会場は片瀬江ノ島駅下車。

「①はた織りコースター②竹細工」四ツ目たて型花かご③紙すき◆日本民家園」①は10月23日(土)10時から。対象は小学〜高校生。無料。先着10人②は10月31日(日)10時から。千円。30人。抽選③は11月7〜21日の毎週日曜10時から。原料・コウツで、はがき・しおり作り。対象は2回以上参加できる人。2千円。20人。抽選。①10月1日(金)から☎(922)2181の同園②が18日(月)まで③は25日(月)までに往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、☎を記して214-00032杣形7の1の1、同園。

「①民俗芸能公演」箱根宮城野湯立獅子舞②お茶席の会③実演会」丸太から柱ができるまで◆日本民家園」①は10月10日(祝)13時半

から。古民家の庭で国選択無形文化財・県無形文化財指定の同保存会が舞いを披露。無料②は10月11日(休)24日(日)10時から。一服300円。先着百人。当日直接③は10月17日(日)10時から。チョーナで木を削る実演、かんな削りの体験も。無料。☎(922)2181の同園。

「南部身体障害者福祉会館フェスティバル◆同館」11月5日(金)〜7日(日)10時から。作業所の人たちが作った小袋、バスマット、エプロンの販売。たこ焼き、おでんなどの模擬店。☎(244)3971の同館。

「ダンスで世界を見つみよう◆高津市民館」10月6日〜12月22日の水曜18時半、全11回。ヒップホップダンスや世界のダンスを通じて国際理解を深める。対象は市内在住の15〜30歳前後。留学生歓迎。無料。先着30人。☎(814)7603の同館。

「ボレロを楽しむ会」参加者募集」12月19日(日)、教育文化会館で行う「ボレロ」の演奏者を募集。リコーダ

から。弦・管・打楽器など演奏できる楽器で。☎(933)8107の同会事務局。

「①星を見る夕べ②星の撮影教室◆市青少年科学館」①は10月9日(土)16日(日)18時から。M13、星団、二重星などを観察。曇り、雨天時はプラネタリウム②は11月19日(金)19時から。木星を撮影。対象は小学5年以上。雨・曇り中止。先着10人。持参品あり。いずれも無料。小学生以下は要保護者。②のみ10月20日(水)から☎(922)4731の同館。

「観察会◆生田緑地」10月10日〜11月7日の毎週日曜9時50分、市青少年科学館に集合。クモ、コケなどの自然案内。無料。申し込み不要。☎(922)4731の同館。

「私たちな・ふるさとセミナー」都市の中の自然と緑の調和◆プラザ橋」11月27日(土)13時半から、近藤三

講座・講演

「私たちな・ふるさとセミナー」都市の中の自然と緑の調和◆プラザ橋」11月27日(土)13時半から、近藤三

学習・文化情報

探していた講座がある

雄・東京農大教授が講演。無料。先着50人。☎10月27日(水)9時から☎(788)1531の同プラザ。

「生け花(草月流) 一日体験教室◆川崎市民プラザ」10月18日(月)10時と19日(火)13時半。受講料2千円。先着各15人。☎受講料を添えてプラザフロントへ。☎(8008)3131。

「簿記2級検定準備講座◆市労働会館」10月28日(来)2月14日の月曜と木曜18時15分から、全25回。受講料2万2千円。先着35人。☎10月13日(水)9時から☎(222)4416。

「①キクの品種展②講習会」小菊盆栽の作り方③同秋の樹木ウォッチング◆「市緑化センター」①は10月21日(水)～11月7日(日)9時半～16時(月曜休園)。大菊や盆栽菊など130品種を展示②は11月11日(水)③11月17日(水)②③の時間は13時半。定員各30人、抽選。いずれも無料。☎②は10月27日(水)③11月4日(木)までに往復はがきに講習会名、住所、氏名、☎を記して2

14-0021、宿河原6の14の1、同センター。☎(911)2177。

「桜美林大学オープン・カレッジ市民講座◆同大」10月21日～12月9日の毎週木曜10時半と12時50分から、全16回。テーマは地域を知る・文化の理解・国際関係の変化など。講師は小崎忠雄・同大教授、名取将・NHK編成局チーフアナウンサー他。受講料9千6百円。個別受講は一日2千円。先着百人。☎☎042(797)2661内線276の同大生涯学習センター。JR町田駅北口からバス。

「中原区家庭の健康セミナー・更年期を楽しく過ごすために◆中原区役所」10月7日(水)10時。講師は野末悦子・コスモス女性クリニック医師。無料。当日直接。☎☎(744)3256同区役所保健所健康課。

「読書普及文化講演会」少年H・多摩で語る◆多摩市民館」11月14日(日)18時半。講師は妹尾河童さんII写真9百人、抽選。☎10月29日

(金)までに往復はがきに住所氏名(2人申し込みの場合は両者ととも)、☎を記して214-8570(住所不要)多摩図書館。☎(935)3400。



「玉川大学公開講座◆同大」10月開講の語学、絵画、書道など22講座の受講生募集。受講料は1万～3万9千円。詳細は☎042(739)8895の同大継続学習センター。玉川学園前駅下車。

「①地域セミナー・外国の家庭料理を学ぼう②高齢者(長尾)教室・楽しいハートモニカ入門◆多摩市民館他」①は11月4日(水)10時。材料費のみ2百円。先着20人。保育あり②は11月17日～12月15日の水曜14時、全5回。会場は長尾会館。対象は60歳前後の25人。無料。☎①10月21日(水)②10月

27日(水)10時から☎(935)3333の同館。

「①高津女性学級」やさしく、たくましく、たおやかに②地名塾③高津散歩道◆高津市民館他」①は11月2日～来月3月18日の火曜か土曜10時、全11回。女性の抱える問題の検証と今後の生き方について。先着40人。保育あり②は10月27日～11月24日の水曜14時、全4回。自然・歴史・民俗からみた地名について。40人、抽選③は11月6日(土)13時半、「子母口住宅前」バス停集合。蓮花寺、ふれあいの森、妙法寺などをたずねる。東急バス溝ノ口駅前から梶ヶ谷行き。先着20人。いずれも無料③は保険料50円。☎①10月15日(金)③19日(水)10時から☎(814)7603②は10月5日(火)までに往復はがきに、住所、氏名、☎を記し、〒213-0001溝ノ口の4の1、同館地名塾係。

「考古講演会」川崎発掘物語◆市民ミュージアム」10月23日(土)「宿河原低地遺跡」▽24日(日)「長尾台北遺

跡」▽30日(土)「馬絹古墳・日向古墳」。戸田哲也・玉川大講師他が話す。時間は各日14時。先着各270人。各5百円。☎10月5日(火)9時半から☎(754)4500。

「手話入門講習会◆多摩川の里身体障害者福祉会館」10月29日～12月17日の毎金曜13時半、全8回。テキスト代のみ実費。40人、抽選。☎10月8日(金)までに往復はがきに講習会名、住所、氏名、年齢、☎を記して214-0012中野島6の13の5、同館。☎(935)1359。

「神奈川ニューライフカレッジ公開講座」家族関係をみつめ直してみよう◆登録ドレスメーカー学院」10月28日と11月4日の木曜13時半、全2回。心の通い合う家族になるための講義と実習。受講料千円と資料代。先着20人。☎午前中に☎(911)2221の同院。向ヶ丘遊園駅下車。

「わたしたちのテスト教室」塩ビ(ダイオキシン)製品はどれか調べてみよう

学習・文化情報

魅力的な講座がある

◆市消費者行政センター商品テスト室」10月22日(金)と27日(水)10時。先着各10人。無料。☎10月1日(金)9時から☎(2000)22622の同センター。

「かしこい消費者講座」
①住宅資金設計のポイントと住宅ローンのしくみ②有料老人ホームの選び方◆市中小企業・婦人会館」①は10月30日(土)10時。講師は井上康子・ファイナンシャルプランナー②は11月11日(木)10時。いずれも無料。先着各80人。☎①10月15日(金)②10月28日(木)から☎(2000)22622の市消費者行政センター。

「いきいきライフ講座」
①いきいきライフ講座
②子育て・子育て②講演会
◆川崎授産学園」①は11月4日～25日の毎木曜10時、全4回。保育あり②は11月11日(木)10時。「親はのびのび、子供はすくすく」と題し、関輝雄・日本心理力ウンセリングセンター所長が講演。いずれも無料。先着各30人。☎10月1日(金)より☎(954)5011の同園。新百合ヶ丘駅よりバス。

「①WWW・電子メールを活用した英語研修②パソコン研修◆市産業振興会館」①は11月10日～12月22日の毎水曜18時半、全7回。対象はTOEIC500点程度で、インターネットの操作ができる人。定員8人。選考テストあり。受講料5万5千円②は初心者、経験者、中高年向けの21講座の受講者募集。先着各8人。受講料6千～4万5千円。☎①は10月27日(水)までに所定の申込書で②は随時。詳細は☎(548)4121の幸区堀川町、市産業振興財団情報開発課。

「講演会」
①21世紀の家族いろいろ◆平こども文化センター」10月8日(金)10時。ノンフィクション作家の久田恵さんが講演。無料。保育あり。事前に申し込む。☎堀内さん☎(865)8056。母親クラブ主催。

「①地域セミナー・パリアフリーみんなにやさしいまちづくり②ハーモニーランド公開講座・絵本の世界を楽しもう◆麻生市民館ほか」①は10月17日～来年1

月16日の土曜か日曜13時半、全7回。講演・実地調査・見学など。先着25人。無料。交通費実費②は11月11日(木)10時半～16時半。子ども本研究家の向井淳子さんが講演。午後は交流会。対象は麻生区在住の幼児の親。無料。保育あり(実費)。

☎①は10月1日(金)10時から☎(951)1300②同館へ問い合わせる。

「健康リフレッシュ講座」
99～見逃すな糖尿病のシグナルを◆麻生保健所」10月20日(水)13時半。無料。当日先着50人。☎☎(965)5157の同所健康課。

「天文講演会」
しし座流星群を見よう◆市青少年科学館」11月6日(土)16時。講師は渡部潤一・国立東京天文普及室長。対象は小学4

年以上先着2百人。無料。☎10月6日(水)9時から☎(922)4731の同館。

「資格取得支援講座」
簿記1級◆市中小企業・婦人会館」12月6日～来年2月17日のうちの月曜と木曜18時と日曜10時、全22回。先着50人。費用は約4万円。☎11月15日(月)8時半から☎(422)2525の

同館。

「市民健康セミナー」
乳がんについて◆市中小企業・婦人会館」10月30日(土)14時。足立幸博・聖マリアンナ医科大学東横病院外科医長が講演。無料。当日150人。相談コーナーあり。☎☎(722)2121内線5222の同院総務課。

「会館とどろき」10月4日(月)～17日(日)、しゅろの会彫刻展▽19日(火)～24日(日)、退職教職員作品展▽写真▽26日(火)～31日(日)、同作品展▽工芸・編物。☎(733)3333。

「アートホール新町」10月28日(木)まで、新町小の児童の「夏休みポスター展」。☎(344)6444。川崎駅からバス。

「ギャラリー幸」10月1日(金)～6日(水)、「すぎな会展」。青木一治さんの絵画教室の油彩・水彩▽22日(金)～31日(日)、「汎雅展」。木版画を。木曜休廊。☎(555)8181。川崎駅下車。

士労社

受講者募集

資格試験準備セミナー

〈期間〉
11月20日～来年3月25日の毎週土曜、全11回

〈時間〉
9時30分～16時30分

〈会場〉
市生涯学習振興事業団(新百合ヶ丘駅下車)

〈受講料〉
教材費込み 75,000円

〈定員〉
50人(定員を超えた時は抽選)

〈申し込み方法〉
10月19日(火)～22日(金)10～16時に電話

〈申し込み・問い合わせ〉
市生涯学習振興事業団 ☎(952)5000

学習・文化情報

たのしい音楽がある

「津田山福寿会コーラス部」写真10周年記念演

1. 「津田山福寿会コーラス部」写真10周年記念演

ステージ

「市民ミュージアム」10月26日(火)〜12月12日(日)、「20世紀写真芸術の巨匠アンセル・アダムスの世界」。

「村祭り」ミュージカル「オラフィー所蔵の代表作」11月5日。一般900円、小〜大生400円。10月19日(火)〜来年1月16日(日)、「風景写真の相貌」。同館所蔵の写真コレクション約1200点。一般300円、小〜大学生100円。☎(754)4500。

「画廊ランブ屋」10月1日(金)〜10日(祝)、常設展。15日(金)〜24日(日)、「成瀬政博展」。シルクスクリーン、テペラ画35点。☎(945)4416。稲田堤駅下車。

「佐藤征一郎バス・バリトン特別独唱会」ゲートの詩によるドイツ歌曲の夕べ

◆こまばエミナース」10月8日(金)18時半開演。ライナー・ホフマン(ピアノ)、磯恒男(ヴァイオリン)。モーツァルト「すみれ」シユーマン「さすらいの夜のうた」他。日本初演の曲多数。全自由席5千円。☎(856)7428の日本モーツァルト工房(20時以降)。会場は井の頭線駒場東大前駅下車。



奏会◆高津市民館大ホール10月16日(土)13時半開演。平均年齢76歳の混声合唱。「村祭り」ミュージカル「オラフィー所蔵の代表作」11月5日。一般900円、小〜大生400円。10月19日(火)〜来年1月16日(日)、「風景写真の相貌」。同館所蔵の写真コレクション約1200点。一般300円、小〜大学生100円。☎(754)4500。

「麻生文化センター」10月17日(日)19時開演。指揮は川本真司。ドヴォルザーク「交響曲第8番」他。全席自由。千円。☎(955)1953の横須賀さん。

「佐藤征一郎バス・バリトン」ゲートの詩によるシユベルト歌曲をうたう◆川崎能楽堂」11月13日(土)15時開演。野ばら、魔王、恋人のそばに他。ピアノは新

「すみれコンサート」カモト・ミュージックスクール鷺沼校」10月31日(日)12時と15時半開演。出演はサカモト・レディス・コーラス他。ジヨルダニ「いとしい女よ」他。千円。先着各百人。☎(854)6581。鷺沼駅下車。

「ランチタイムコンサート」フアド(ポルトガルのうた)◆川崎市役所第3庁舎ロビー」10月20日(水)12時15分開演。出演は高橋有美(ヴォーカル)、龍野めぐみ(ピアノ)。「暗いはしけ」マリアリスボア」他。無料。☎(222)8821の市文化財団。

初めてふれる

パソコン講座 I Word98

- 日 程 11月10〜20日の毎週水・土曜
- 時 間 9時30分〜12時30分
- 会 場 市生涯学習振興事業団 (新百合ヶ丘駅下車)
- 受講料 12,000円
- 定 員 10人(定員を超えた時は抽選)
- 機 種 NECノート型パソコン

Windows

さらに使いこなす

パソコン講座 I Excel97

- 日 程 11月10〜20日の毎週水・土曜
- 時 間 13時30分〜16時30分
- 会 場 市生涯学習振興事業団 (新百合ヶ丘駅下車)
- 受講料 12,000円
- 定 員 10人(定員を超えた時は抽選)
- 機 種 NECノート型パソコン

〈申し込み方法〉
10月9日(土)までに、はがきに講座名、〒、住所、氏名、電話番号を記して申し込む

〈申し込み先〉
市生涯学習振興事業団学習事業室「パソコン教室係」
〒211-0064中原区今井南町514の1 ☎(733)6626

学習・文化情報

きいてみたい音楽がある

美夕紀子。全自由席3千5百円。☎(222) 8821の市文化財団。

「第10回高津区民音楽祭◆洗足学園前田ホール」10月30日(土)16時開演。区内で活動する市民音楽グループの演奏。ザ・シャイニー・ストッキングスⅡ写真Ⅱが特別出演。無料。高津区役所などで整理券配布。☎



ミニニュース

熱狂的女心を表現

木野雅之さんの演奏

日本フィルのコンサート
マスター・木野雅之さん(パ

(861) 3132の同区役所。溝ノ口駅下車。

「ミュージアムライブ」
聲明(じょうみょう)◆市民ミュージアム」11月6日(土)18時半開演。海老原廣伸(聲明四人の会)、天台宗僧侶出演。仏教音楽「聲明」の実演と解説。2千円。定員3百人。10月19日(火)9時半から☎(754) 4500の同館。

おわび 9月号13ページ「ラザすすき寄席」の写真は、「三遊亭楽太郎」ではなく「三遊亭好楽」でした。

スポーツ

「体育の日 市民無料開放◆市体育館」10月10日(祝)9時〜16時半。バドミントン、バドルテニス、卓球、

イオリン)と、N響で活躍の楊麗貞さん(ピアノ)の「福祉作業所支援チャリティー・デユオ・リサイタル」が7月中旬、高津市民館であり、家族連れなど8百人の市民が訪れた。サラサーテ「カルメン幻

トランポリン。上履きを持参。12時からフリーウエイト講習会。バドミントン、

卓球の希望者は用具を持参。トレーニング室も開放。スポーツ相談あり。☎(200) 3255の同館。

「テニス教室◆サンライフ川崎」10月23日〜31日の土曜と日曜13時半から、全4回。先着20人。5千円。☎(344) 1777。

会員募集

●英字新聞を読む会《大下勝巳代表》海外発行の英字新聞を佐藤章先生の指導で読みます。第1、3土曜10時から、多摩市民館で。入会金なし。月会費3千円。連絡は☎FAX(944) 7486の香山。

想曲」は、歌劇「カルメン」を題材にした曲。カルメンがドン・ホセを誘惑するシーンで、木野さんは左指を棹の上で軽やかに滑らせ、体全体で弓をひき、音に豊かな色彩を感じさせ、熱狂的な女心を表現した(Y)。

生き方変えたら

編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったものだ▼今夏は、暑さだけでなく、人間のおこない」についても大変厳しかった▼神奈川県山北町でキャンプをしていた十八人が雨で増水した玄倉(くろくら)川に流され十人以上が死んだ▼自然を人間の従属物のように扱い、自然を畏怖(いそ)することを忘れた、異常な半世紀」と無関係ではない事故▼残暑厳しいときに報じられたのが、保険金目当てに四十歳の母親が十六歳の息子を殺害した事件▼昔から「飲む・打つ・買う」が人間を狂わす」と言われてきた▼この母親は五十二歳の愛人に一億円以上も貢ぎ、カネで男の心を買えると思っただけで、その愛人はギャンブル大好き人間▼おれのために息子を殺し、保険金持って来いと言わなかったにせよ、こいつら、狂っている▼さて、長年つづいた「幸せは、いい学校出て、いい会社に入ること」の神話が崩れようとしている▼第一勧銀、富士銀、興銀の統合は「一業種数企業へ集約」という国家による経済統合路線の第一歩なのか▼そのスライは、いかなる国際競争にも勝てる経済大国づくり▼結構なことのようにだが、それが庶民の豊かさといコールとは限らないことに注意したい▼リストラという名の首切りが本格化して「二ヶタ失業率」にならないと言いつつ切れない▼第二次世界大戦前後のスローガンは「欲しがりませぬ」勝つまでは▼庶民に「一時的犠牲を強いる」日本経済の再生は「ごめん」最近、日本人の生き方に大きな変化が見られるようだ▼ポカラ出版が三冊の雑誌を創刊した▼自分の自由な時間や生き方を見直し、学ぶ・遊ぶ・創るの情報誌「時間の森」▼日本の食にこだわる「正しい食卓」▼そして、自分の夢実現にまっしぐらのさまさまな男女のドラマなど、自分を表現する「ポカラ」▼いずれも日本人が忘れかけていたジャンル▼食欲の秋、家でつまいものを作ろう▼男も女も(田)。

しんゆり映画祭

10月7日(日)～11日(日)



「あつもの」池端俊策監督

会場：新百合21ホール

会場：ワーナー・マイカル・シネマズ新百合ヶ丘

10月7日(日)	<p>海を越えたコリアンたち</p> <p>18:00 青～chong (日本、李相日)</p> <p>19:05 あんにょんキムチ (日本、松江哲明)</p> <p>19:55 ファイティング・グランバ(米、グレッグ・バク)</p> <p>20:16 討論会「故郷は遠くにありて思うもの」</p> <p>21:05 ザ・パーソナルズ～黄昏のロマンス (米、同)</p>	<p>洋画劇場～淀川長治先生に永遠の感謝をこめて</p> <p>18:15 「日曜洋画劇場」の名解説をビデオ上映。映画評論家の渡辺祥子さんと品田雄吉さんのトーク</p> <p>19:25 旅情 (米、デビッド・リー)</p>
----------	---	--

会場：ワーナー・マイカル・シネマズ新百合ヶ丘

10月8日(日)	<p>魂の揺さぶり～いまに生きる韓国の心</p> <p>14:00 韓国伝統芸能の宴 14:45 風の丘を越えて～西便制 (韓国、イム・グォンテク)</p>	<p>ただ一つの音を求めて</p> <p>17:50 シャイン (豪、スコット・ヒックス)</p> <p>19:45 無伴奏「シャコンヌ」(仏＝ベルギー＝独、シャルリー・ヴァン・ダム)</p>
	<p>怪獣と仁義～コリアンエンターテイメント</p> <p>18:00 プルガサリ伝説の大怪獣 (北朝鮮、チョン・ゴンジョ)</p> <p>19:40 グリーンフィッシュ (韓国、イ・チャンドン)</p>	<p>公開前特別上映～脚本・池端俊策の骨太ドラマ</p> <p>13:30 あつもの (日本、池端俊策)</p> <p>15:45 池端監督と緒形拳さんのトーク</p>
9日(土)	<p>渋谷・東中野で大暴れ！～しんゆり登場</p> <p>17:30 鮫肌男と桃尻女 (日本、石井克人)</p> <p>19:27 シンク (日本、村松正浩)</p>	<p>砂漠からオアシスへ～今夜はライブで</p> <p>18:00 バグダッド・カフェ (完全版) (西独、パーシー・アドロン)</p> <p>20:00 プロシンガーとジャズギタリストのライブ</p>
	<p>日韓ヤングシネマバトル1</p> <p>13:15 ドクター・ボン (韓国、イ・グァンフン)</p> <p>15:30 クワイエットファミリー (韓国、キム・ジウン)</p>	<p>ピアノラとともに、南米大陸10,000キロの旅</p> <p>14:00 ラテンアメリカ 光と影の詩 (アルゼンチン＝仏、フェルナンド・E・ソラナス)</p>
10日(日)	<p>同バトル2～日韓エンターテイメントを語る</p> <p>17:30 矢口史靖監督ほかのトーク</p> <p>18:40 アドレナリンドライブ (日本、矢口史靖)</p>	<p>バリアフリー上映1～愛せよ語れよ歌えよ！</p> <p>13:00 ライフ・イズ・ビューティフル (伊、ロベルト・ベニーニ)</p>
	<p>そして50余年～ときを越えたイマジネーション</p> <p>13:30 故郷の春 (韓国、イ・グァンモ)</p> <p>15:35 佐藤忠男さん、コリアンシネマの魅力を語る</p>	<p>東宝サラリーマンミュージカル傑作選</p> <p>17:15 ニッポン無責任時代 (日本、古沢憲吾)</p> <p>18:55 君も出世ができる (日本、須川栄三)</p>
11日(日)	<p>バリアフリー上映2～ありがとう、この想い届け</p> <p>13:00 鉄道員 (ぼっぼや) (日本、降旗康男)</p> <p>15:22 降旗監督と現職の鉄道員とのトーク</p>	

◆注 表の()内は製作国、監督名。また、簡略化しているテーマ名もあります

●バリアフリー上映1、2は、副音声によるイヤホン・ガイドと字幕スーパー付きです(事務局に予約が必要)

■料金：1ブロック前売り1,000円、当日1,200円

■前売り：チケットぴあ ☎03(5237)9999 ■問い合わせ：映画祭事務局 ☎(952)9125

(会場は、いずれも小田急線新百合ヶ丘駅から徒歩2分)

●発行 (財)川崎市生涯学習振興事業団
電話044(952)5000代
〒215-0004 川崎市麻生区万福寺一の二、新百合21ビル
FAX 044(952)1350
編集人・田中 園